

呉工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	英語表現Ⅱ
科目基礎情報					
科目番号	0234		科目区分	一般 / 選択必修	
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	機械工学科		対象学年	3	
開設期	通年		週時間数	2	
教科書/教材	『Fundamental Science in English 1』(成美堂), 『TOEIC L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ』(朝日新聞出版), 『英文法・語法 Engage』(いいずな書店), 『Engage 準拠 Master Book』(いいずな書店)				
担当教員	柿元 麻理恵				
到達目標					
1. 理数系英語の長文読解を通じて理数系の基礎的な知識や概念を理解し, 英語で表現できるようにする。 2. TOEIC 400点に必要な語彙力を増強する。 3. 英文法, 語法の総復習を行い, 英検2級程度の英文法, 語法の完成を図る。					
ルーブリック					
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安
評価項目1	理数系の基礎的な知識や概念を理解し, かつ英語で表現できる。		理数系の基礎的な知識や概念を理解し, もしくは英語で表現できる。		理数系英語の長文読解を通じて理数系の基礎的な知識や概念を理解できず, 英語で表現できない。
評価項目2	TOEIC 400点に必要な語彙を定着させることができる。		TOEIC 400点に必要な語彙を概ね定着させることができる。		TOEIC 400点に必要な語彙を定着させることができない。
評価項目3高	英検2級程度英文法, 語法を理解し, 表現することができる。		英検2級程度の英文法, 語法を理解し, もしくは表現することができる。		英検2級程度の英文法, 語法を理解することができず, 表現することもできない。
学科の到達目標項目との関係					
学習・教育到達度目標 本科の学習・教育目標 (HA)					
教育方法等					
概要	1. 技術英語の基礎となる理数系の英語に触れることにより, 技術英語への意欲を高め, 基礎的な知識や概念を英語で理解し, 表現できることを目的とする。 2. TOEIC対策として, 語彙力の増強を図る。 3. 2年生までに学習した英文法, 語法の総復習を行い, 英検2級程度の英文法, 語法の確実な定着を図る。				
授業の進め方・方法	授業は演習形式で行う。 『TOEIC L&R TEST 出る単特急 銀のフレーズ』を用いて, 毎授業の最初に単語テストを行う。 各Lesson終了後には単元末テストを行う。				
注意点	辞書必携。『Engage 準拠 Master Book』(いいずな書店)は夏休み課題として使用する。				
授業計画					
		週	授業内容	週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	春休み明け課題試験		
		2週	Lesson 1 Numbers and calculations — 数と計算		
		3週	Lesson 1 Numbers and calculations — 数と計算		
		4週	Lesson 2 Figures — 図形		
		5週	Lesson 2 Figures — 図形		
		6週	Lesson 2 Figures — 図形		
		7週	中間試験	中間試験	
		8週	答案返却・解説	答案返却・解説	
	2ndQ	9週	Lesson 3 State of Substance — 物質の態		
		10週	Lesson 3 State of Substance — 物質の態		
		11週	Lesson 3 State of Substance — 物質の態		
		12週	Lesson 4 Graphs and Functions — グラフと関数		
		13週	Lesson 4 Graphs and Functions — グラフと関数		
		14週	Lesson 4 Graphs and Functions — グラフと関数		
		15週	期末試験	期末試験	
		16週	答案返却・解説	答案返却・解説	
後期	3rdQ	1週	夏休み明け課題試験	夏休み明け課題試験	
		2週	Lesson 6 Electricity — 電気・電子		
		3週	Lesson 6 Electricity — 電気・電子		
		4週	Lesson 6 Electricity — 電気・電子		
		5週	Lesson 7 Heat — 熱		
		6週	Lesson 7 Heat — 熱		
		7週	Lesson 7 Heat — 熱		
		8週	中間試験	中間試験	
	4thQ	9週	答案返却・解説	答案返却・解説	
		10週	Lesson 9 Ions — イオン		
		11週	Lesson 9 Ions — イオン		
		12週	Lesson 10 Energy — エネルギー		
		13週	Lesson 10 Energy — エネルギー		
		14週	Lesson 10 Energy — エネルギー		
		15週	学年末試験	学年末試験	

		16週	答案返却・解答説明	答案返却・解答説明
--	--	-----	-----------	-----------

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
基礎的能力	人文・社会科学	英語運用の基礎となる知識	聞き手に伝わるよう、句・文における基本的なリズムやイントネーション、音のつながりに配慮して、音読あるいは発話できる。	3	
			明瞭で聞き手に伝わるような発話ができるよう、英語の発音・アクセントの規則を習得して適切に運用できる。	3	
			中学で既習の語彙の定着を図り、高等学校学習指導要領に準じた新出語彙、及び専門教育に必要な英語専門用語を習得して適切な運用ができる。	3	
			中学で既習の文法や文構造に加え、高等学校学習指導要領に準じた文法や文構造を習得して適切に運用できる。	3	
		英語運用能力の基礎固め	日常生活や身近な話題に関して、毎分100語程度の速度ではっきりとした発音で話された内容から必要な情報を聞きとることができる。	3	

評価割合

	定期試験	単語テスト	単元末テスト	休み明け課題試験	その他	その他	合計
総合評価割合	60	20	10	10	0	0	100
基礎的能力	60	20	10	10	0	0	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0